

今年は桜の用名が早そうです





新型コロナウイルス感染症に対する対応について



当事業所では、行政機関の情報に基づき、職員につきましては下記の通り実施しております。

- ・出勤前に体温を測定し、37℃以上の場合は上長に連絡し、産業医と相談の上、指示を仰ぐ
- ・発熱以外にも喉の痛み、倦怠感、咳などの症状がある場合、また、同居家族に発熱者がい る場合も上長に連絡し、指示を仰ぐ
- ・通勤時に満員電車・バスの時間に重なっていれば、時差出勤などで調整する
- ・出勤後の感染対策として、手洗い、うがい、マスクの着用、手指消毒を励行する
- ・休日の外出は人混みなどを考慮するとともに、日常的な手洗いを徹底する
- 今後も行政機関等の情報を収集し、指導があった際には速やかに対策をとってまいります。

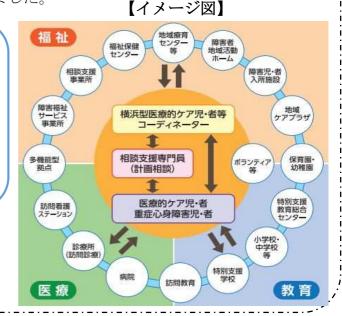
横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターが配置されます!

重症心身障害児・者等で医療的ケアが必要な方たちに、医療・福祉・教育等の 資源をつなぐことを目的とした資格を持つ職員が、4月1日から当事業所に配置 され、都筑区、港北区を担当することとなりました。

【コーディネーターの役割】

- ○必要な資源につなげ、関係機関からの相談 に対しても助言を行う
- ○個々に応じてアセスメントし、調整やマッ チングを行う
- ○これらを通して多職種が連携した支援体制 を構築し、ご家族の負担軽減につなげる

医療的ケアが必要な方で、生活や地域の 支援でお困りごとがありましたら、お気軽 にご相談ください。



☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆ http://www.tsuzuki-med.org/wp/center/zaitaku_features/ 『ヨコハマつづき健康生活ナビ』 ഗ 『在宅事業部門』 からお入り下さい。



健康まめ知識

色の好みは人それぞれかと思いますが、色の違いで様々な効果を期 待できます。色は光によって識別され、目から入った光は脳の視床

下部まで届きます。ここは、神経系・内分泌系という人の精神状態と大きく関係するところなの で、色の違いが様々な影響を与えると言われています。白は精神の高揚を鎮め、リラクゼーショ ン効果があります。青は興奮神経を抑える効果、紫は知的活動による頭の疲れ・不規則な生活に よる心身に疲れを改善する効果、ピンクはイライラした気持ちを静め穏やかにする効果、赤は血 行をよくして体を温め活力を与える効果、橙は血行を促進し体を温め、体の機能を活性化させる 効果、黄は胃の働きをよくし、消化活動を助けてくれます。そして緑は、最も人の網膜に負担を かけない波長なので労力を要しません。そのため、長時間緑に囲まれていても疲れることなく、 集中力を保つ事が出来ます。年齢を重ねる程、服装やお化粧が華やかな色を身につける人が多い のは色の効果なのでしょう。特にピンクはホルモンの分泌を促し内分泌系を活性化 させる効果があり、若返り効果と幸福感につながるようです。部屋や服装などに

色彩を上手に取り入れて、健康・若さ・活力を向上させていきましょう♪

災害への備えについて勉強会を行いました

これまでの多くの災害時対応指導では、かかり つけの医療機関への受診が勧められていました が、実際に災害が発生した際には医療機関そのも のが機能していないことも考えられ、医療機関の みに依存した対応は難しいことが明らかになっ てきました。当ステーションでも災害発生時は 「訪問時間の遅延・中止・連絡すらできないこと もあります」としています。



勉強会を通じて、各自が日頃から 災害に対する備え=自助力を高め ていくことが大切となると改めて 確認することができました。



岡村さんから紹介いただきました看護師の柴 です。サッカーはJリーグが開幕しましたが、今 年は私が愛して止まない『横浜 FC』」が J1 に復 帰したので、応援に一層力が入ります!! スタジ アムで大きな声を出して応援すると、スッキリし て自分も明日から頑張ろう♪という気持ちにな ります。応援はされても、しても元気になってい いものだなぁと思います。さあ、今年は何回行け るかな??次は浜っ子つながりで ヘルパーの斎藤さんを紹介します!

高齢者虐待防止の勉強会を行いました

虐待には、身体的・心理的・経済的な虐待 や介護の放棄など様々なタイプがあります。 介護者による虐待の主な発生要因としては 介護疲れ・ストレス等が挙げられ、施設従事 者による虐待は教育・知識・介護技術に関す る問題や職員のストレスや感情コントロー ルの問題、倫理観の欠如等が挙げられます。

問題が深刻化する前に早期発見し複数の 関係者が連携を取りながら対応することが 重要となります。我々職員も自己の技術を高 めストレスの軽減に努めて業務にあたり、利 用者ご本人だけでなく介護者にも寄り添っ た関わりができるよう日々努力していかな ければと再認識しました。

編集後記 3 月になり春の日差しが暖かく 感じられる季節になりました。そして花粉の 季節ですね。今年は例年より早く花粉の飛散 が開始されているようですが、例年に比べる と飛散量は少ない予測。少しでも少なく、少 しでも短くなる事を願っています☆

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、 ご連絡いただけますようお願い申し上げます。 9 1 3 - 5 1 8 1 統括管理者